



神戸薬科大学同窓会大阪支部

編集・発行

神戸薬科大学
同窓会大阪支部
(なにわ桔梗会)

第 36 号

2024年8月31日発行

ご 挨拶

神戸薬科大学 医療薬学研究室 教授 力武 良行



日頃より、なにわ桔梗会の皆様にはご指導ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。神戸薬科大学医療薬学研究室を主宰しております力武良行と申します。まずは自己紹介をさせていただきます。皆様の中には、エクステンションセンターによる生涯研修事業を通じてご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、私は神戸大学医学部を卒業後、市中病院での内科・循環器内科の臨床研修を経て、神戸大学大学院医学研究科に進学しました。動脈硬化血管におけるシグナル伝達異常をテーマに基礎研究を始めて研究の魅力に取り憑かれ、修了後は米国ハーバード大学医学部ブリガムウイメンズ病院へ研究留学しました。帰国後は母校の教員となり、ご縁をいただいて上記研究室の2代目の教授として2015年に着任し、現在に至ります。病態・薬物治療に関する講義・実習のほか、神戸大学医学部との連携講義であるIPW演習（多職種連携）などを担当しております。アルツハイマー病、心血管病、がんを対象に、病態解明や創薬標的の探索、新規治療法の確立を目指して研究しております。

ご存知のように、本学では4月に新教育棟がオープンしました。私の着任時と比べて、新しい研究棟（現C棟）の建設や学生寮の改装、地域連携サテライトセンターの開設など大きく発展しました。さらに今後、旧1号館が解体され、皆様が大学に通われていた頃の面影を今なお残すベンゼン池の周囲は緑化され、学生の憩いの場となる予定です。

キャンパス整備に加えて、コミュニケーション能力や思考力、探究心、課題発見・解決能力の育成強化を目的とした講義カリキュラムの改訂や、最先端Wi-Fi設備の導入などICT（情報通信技術）環境整備が実施され、教育環境も一段と向上しました。ぜひ進化した神戸薬科大学を体感しにいらしてください。

このような恵まれた環境で6年間学び巣立っていく卒業生が、将来どのような活躍を見せてくれるのか今から楽しみです。さすが神戸薬科大学の卒業生だと周囲から認めてもらえるような、薬学のプロフェッショナルの養成に引き続き全力で取り組んでまいりますので、なにわ桔梗会の皆様には変わらぬご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

= 目 次 =

ご挨拶	神戸薬科大学 医療薬学研究室 教授 力武 良行	1
薬学部現状	児島恵美子 (大43)	2
生涯学習の重要性	医療法人東住吉森本病院 薬剤部 臨床薬剤科 科長 佐古 守人 (大53)	3
レクリエーション報告	レクリエーション委員 松井 知子 (大12)	3
2023年度なにわ桔梗会 事業報告		4
2024年度なにわ桔梗会 事業計画		4
決算報告書と予算書 (+会計監査)		5
学術講演会 今年度の今後の予定	生涯研修企画委員 金 美恵子 (大29)	6
連絡先		6
編集後記		6